

### 第379回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 平成18年7月28日(金) 10:00~12:00

場 所 総合図書館3階 大会議室

出席者 <委員長>西郷和彦 <副委員長>廣瀬久和 <委員>大内尉義、佐藤 信、柴橋博資、長澤寛道、小幡道昭、鹿児島誠一、根本 彰、高根沢康一(代)、時弘哲治(代)、山本一夫、館 暲、三宅健介、佐藤比呂志、池本幸生、加瀬和俊、岡部 徹(代)、横山伊徳、多羽田哲也、川崎雅裕、金道浩一、柳本大吾(代)、堀 浩一 ※(代)は代理出席者  
<オブザーバー>西川洋一

欠席者 山田一郎、姜 尚中

列席者 笹川郁夫、川瀬正幸、関川雅彦、栃谷泰文、酒井清彦、中井雪子、森 啓介、市村櫻子、合田美恵子、風巻利夫、仲 和子、高嶋秀介、二宮一郎、前田哲男、吉田左貴子、江川和子、本多 玄、石川一樹、藤田英子

- 配布資料
1. 第378回図書行政商議会議事要旨
  2. 附属図書館研究開発室規則
  3. 研究開発室員名簿(案)
  4. 学術雑誌等購読・購入費の共通経費化について(案)
  5. 学術雑誌等購読・購入費の共通経費化の財源について
  6. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備の基本方針(案)
  7. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備に関する合意メモ(案)
  8. 駒場の図書館事務体制(案)
  9. 駒場の図書館事務体制(案)の基本的考え方
  10. 駒場図書館の運営方法(案)
  11. 東京大学駒場図書館運営委員会規則改正案
  12. 東京大学駒場図書館運営委員会規則の一部を改正する規則(案)
  13. 新旧対照表

#### <開 会>

- ・西郷委員長の主宰のもとに開会した。
- ・代理出席者の紹介があった。
- ・川瀬総務課長から配付資料の確認があった。

#### <議 事>

##### 1. 前回議事要旨の確定

西郷委員長から、第378回議事要旨を資料1のとおり確定し、ホームページで公開した旨報告があった。

##### 2. 協議事項

###### (1) 館長補佐の推薦について

西郷委員長から、大学院法学政治学研究科西川洋一教授を館長補佐として、附属図書館研究開発室員に推薦したい旨発言があり承認された。

(2) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備の基本方針（案）について

西郷委員長から、資料４、５にもとづき科所長会議での審議経過の説明があった。

７月４日の科所長会議では、共通経費化の方向性については認められたが、基準時が平成１８年３月３１日時点となったため、再度購入実績調査を行うこととなり、その結果を踏まえて、科所長会議で９月に最終決定を行うことになった。

続いて、堀サービス特別委員会委員長から、サービス特別委員会でのこれまでの審議経過と資料６、７にもとづき図書行政商議会としての基本方針案及び合意メモ案について説明があった。

意見交換では、各委員から種々の意見が出され、それらの意見を踏まえた結果、資料７の合意メモ案を一部修正した上で、資料６の基本方針案と共に承認された。

「資料６ 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備の基本方針（案）」については、図書行政商議会の結論として役員会と科所長会議に提出する。

(3) 駒場図書館の位置付けについて

西郷委員長から、資料８、９、１０にもとづき、これまでの審議の経過説明があり、今後の予定が説明された。

大学院総合文化研究科鹿児島教授から、資料８、９にもとづき大学院総合文化研究科での検討経過の説明があった。

(4) 駒場図書館運営委員会規則の改正について

酒井課長から、資料１１、１２、１３にもとづき改正理由・改正箇所についての説明があり、案件のとおり承認された。

### ３．その他

(1) 「朝鮮王朝実録」の引渡しについて

笹川部長から、今回の経緯についての説明があり、「朝鮮王朝実録」の引渡式が、西郷館長の出席のもと７月１４日に韓国ソウル大学で行われたとの報告があった。

(2) メディアユニオン整備計画の進行状況について

笹川部長から、平成１７年度附属図書館活動報告書３、４頁のメディアユニオン整備計画の進行状況について、建物の寄附については、若干の打診をしているもののいまだ目処は立っていないが、ある企業との間でコラボレーション計画があることが報告され、これに関し種々意見の開陳があった。

(3) ＣＳＩ事業について

笹川部長から、平成１７年度附属図書館活動報告書の１３、１４頁の学術機関リポジトリ構想については、現小宮山総長が図書館長の時代から試行プランとして進めていたが、昨年度から国立情報学研究所の資金をいただき、データ構築をはじめた。現在２０００件を超える論文等が蓄積されているが、今後、学術俯瞰講義等のビデオ映像なども蓄積し世界へ発信していくとの報告があった。

(4) ＮＩＩの遡及入力事業について

関川課長から、平成１７年度附属図書館活動報告書の６、７頁をもとに、今年度もＮＩＩの遡及入力事業を行うことについて報告があった。

(5) 監視カメラの設置について

栃谷課長から、最近総合図書館において金品の盗難事件が多発しており、防犯上の抑止効果も含めて監視カメラを設置することにしたとの報告があった。